

中国株ウィークリーレポート

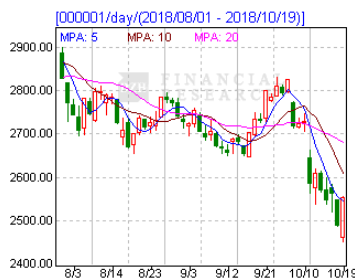
2018/10/22

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,444.34	64.89	0.26	0.41	2.93	24,719.22
NASDAQ	7,449.03	-36.11	-0.48	-0.64	7.90	6,903.39
日経225	22,532.08	-126.08	-0.56	-0.72	-1.02	22,764.94
上海総合	2,550.47	64.05	2.58	-2.17	-22.88	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,134.95	90.55	2.97	-1.13	-22.23	4,030.86
ハンセン	25,561.40	106.85	0.42	-0.93	-14.57	29,919.15
中国企業	10,222.18	85.42	0.84	-0.75	-12.70	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.9%安と4週続落、上海総合指数は2.2%安

香港市場は17日が重陽節の休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で0.9%安と4週続落した。米中貿易摩擦の激化や景気の先行きへの警戒感がくすぶる中、米長期金利の上昇を受けた資金流出の加速が警戒された。19日には年初来安値を更新する場面もあったが本土株高を受けて切り返した。本土市場では上海総合指数が週間で2.2%安と続落。18日に一時2500ポイントを割り込んだが、19日には中国当局者らが相次いで株式相場に言及したことで株価対策への期待が高まり、買い戻しが入った。

今週の展望:香港市場は買い戻し優勢の展開か、中国政府の株価対策に期待

香港市場は買い戻し優勢の展開か。米中貿易摩擦の長期化や景気減速懸念の高まりなど相場環境は悪化しているものの、中国当局者らが相次いで株式相場について言及したことで株価対策への期待が高まっており、本土市場が下げ止まれば香港市場にとっても追い風となる。1-9月期決算の発表が本格化する中、好業績銘柄への物色も相場を支えそうだ。本土市場も今週は買い戻しが入りそうだ。中国政府が株価の下落に神経をとがらせており、近く何らかの株価対策を発表する可能性が高まっている。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	83.65	5.95
2 石業集団 (01093)	16.34	4.74
3 香港証券取引所 (00388)	209.00	3.98
4 中国生物製薬 (01177)	6.68	2.61
5 信和置業 (00083)	12.60	2.61
6 太古A (00019)	83.40	1.96
7 Link REIT (00823)	73.15	1.67
8 ホンコン・ファイガス (00003)	15.02	1.35
9 中国海外発展 (00688)	23.45	1.08
10 恒基兆業地産 (00012)	37.70	0.94

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	64.70	-10.14
2 シバック (00386)	6.50	-4.55
3 申洲国際集団 (02313)	82.85	-4.50
4 九龍倉置業地産 (01997)	47.05	-3.39
5 HSBC (00005)	63.85	-3.33
6 CNOOC (00883)	14.08	-2.90
7 碧桂園 (02007)	8.23	-2.72
8 恒安国際集団 (01044)	63.10	-2.55
9 中銀香港 (02388)	33.50	-2.47
10 長江インフラ (01038)	59.50	-2.46

▼今週の主なイベント

- 10月25日(木)
- 【香港】貿易統計(9月)
- 10月26日(金)
- 【米国】GDP速報値(7-9月)

▼今週の期待材料

- ◆中国当局者が相次いで株価について言及、中国政府による株価対策の発表に期待が高まる公算
- ◆A株上場企業の1-9月期決算が好調、22日までに発表した243社の純利益は合計で31%増加
- ◆米国が半年ごとの為替報告書で中国の為替操作国認定を見送り、米中関係のさらなる悪化は回避

▼今週の懸念材料

- ◆中国の7-9月期GDP成長率が6.5%に減速、貿易摩擦長期化で今後さらに下押し圧力が強まる公算
- ◆人民元相場下落による資金流出の加速懸念が相場の重しに、年初来の対米ドル中間値下落率は5.6%に
- ◆香港の住宅価格先行指標CCLが7週連続下落、19日発表の最新値は0.1%下落の185.07ポイント

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄 (00390) : 1-9月の新規受注が2%増加、不動産販売額は51%増
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 1-9月期決算の速報値は純利益が2.2倍に拡大
- ☆ 安徽コンチセメント (00914) : 24日に7-9月期決算を発表、市場予想は純利益2倍
- ☆ 華能国際電力 (00902) : 23日に7-9月期決算を発表、市場予想は3%増益
- ☆ 華潤セメント (01313) : 7-9月期決算は純利益2倍、セメント価格上昇が寄与
- ☆ 中国人民保険 (01339) : A株IPOで最大18億株を発行、22日に取引再開
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 株価対策で政府系ファンドによる買い支え期待が高まる公算
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-9月の保険料収入が96%増加、9月は71%増
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 9月の旅客数が1%減少、貨物輸送量は2%増
- ★ 東方証券 (03958) : 1-9月期決算の速報値は相場悪化が響き66%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。